

インフルエンザの発生状況(富山県)

【第 43 週(2025/10/20~10/26) 感染症発生動向調査速報値 (2025/10/29 時点) 】

定点医療機関※新規患者報告数： **92** 人、定点医療機関当たり **1.92** 人

※急性呼吸器感染症定点 (旧インフルエンザ/COVID-19定点、小児科29定点、内科19定点)

図1. 患者報告数の推移(富山県)

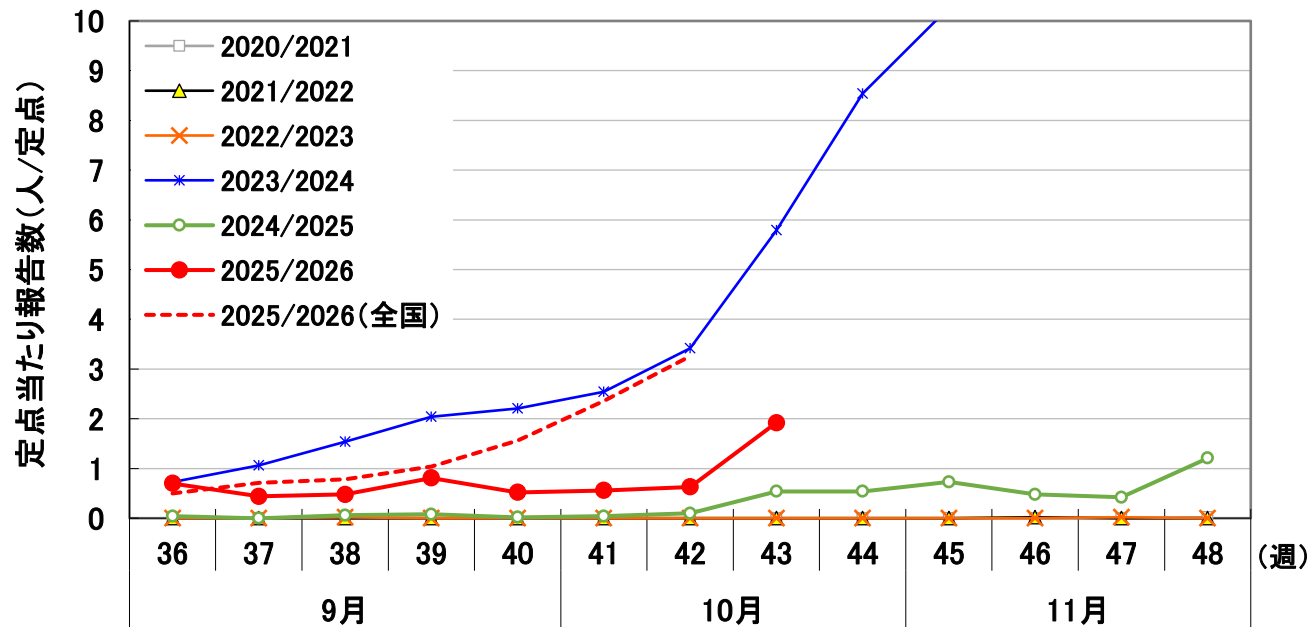
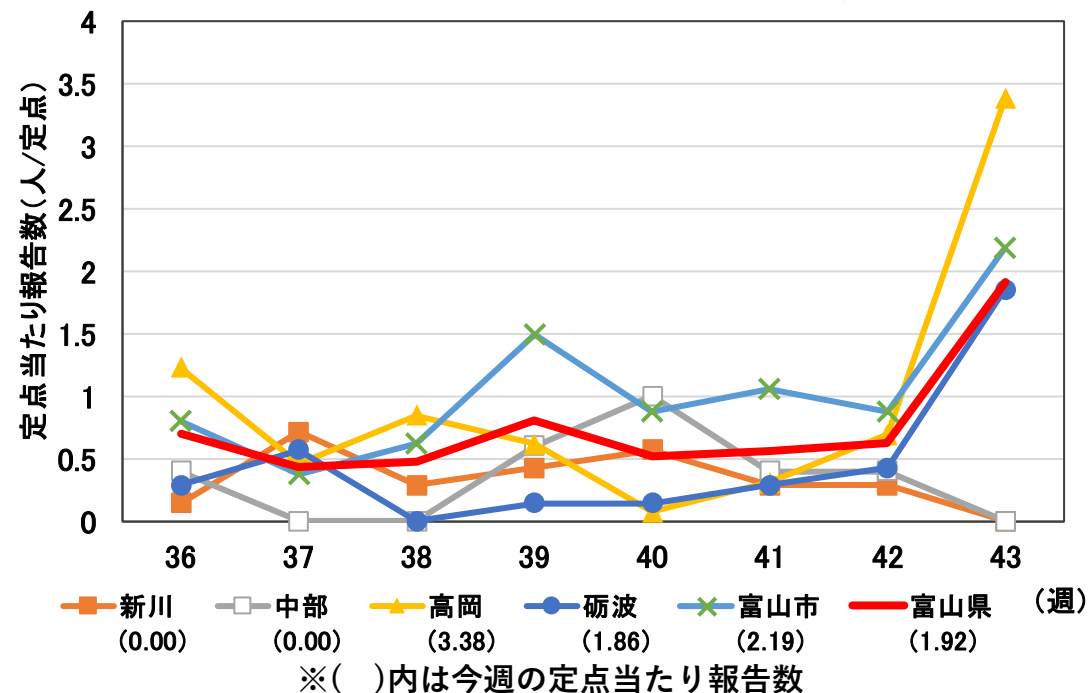
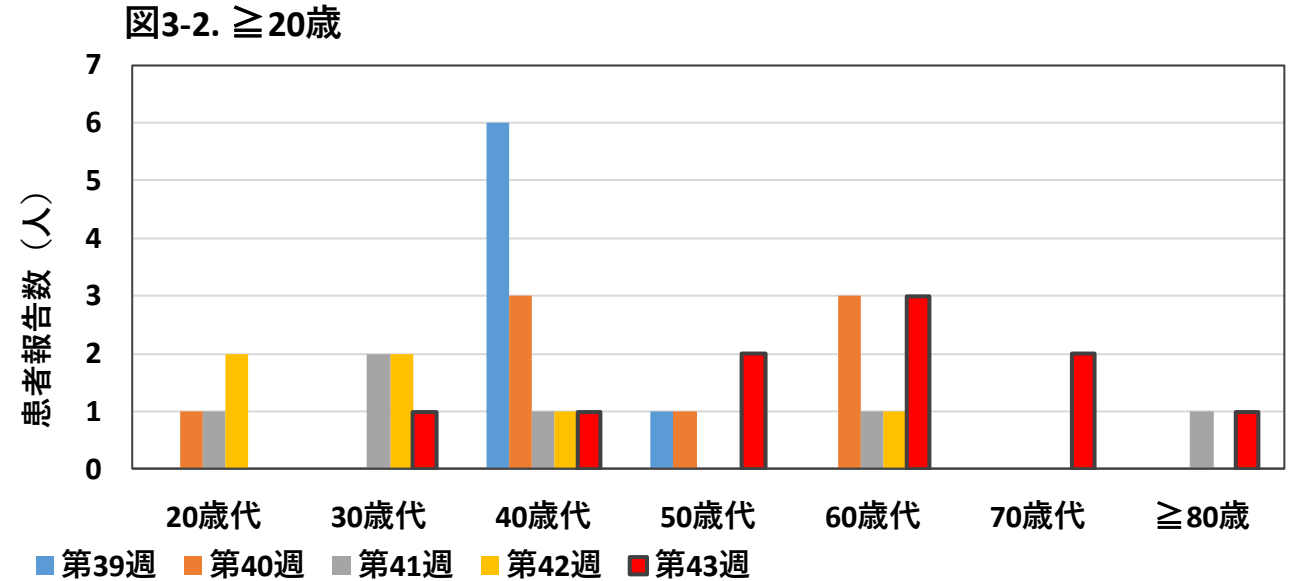
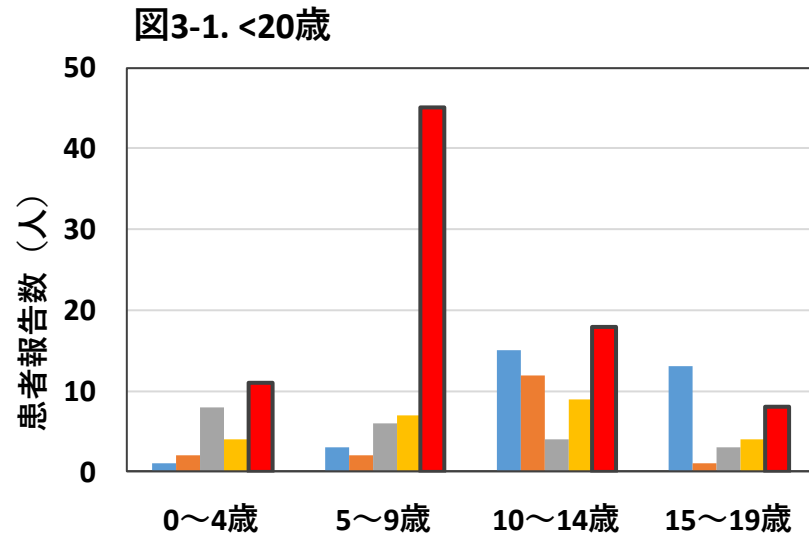


図2. 厚生センター・保健所別患者報告数



- 富山県の患者報告数は今週1.92人/定点となり、流行入りの目安である1.0人/定点を超えた (図1)。
- 厚生センター・保健所管内別に見ると、高岡、砺波、富山市管内では先週から増加した。一方、新川、中部管内では先週から減少した (図2)。

図3. 年齢階級別インフルエンザ報告数の推移（富山県）



※定点医療機関は小児科が多い（小児科：29定点、内科：19定点）ことから、小児の報告数は成人と比較して過大評価となることに留意する必要がある。

- 20歳未満、50歳以上の各年齢区分で先週から増加した。特に5～9歳で大幅に増加した。

図4. 都道府県別インフルエンザ報告状況(第42週)

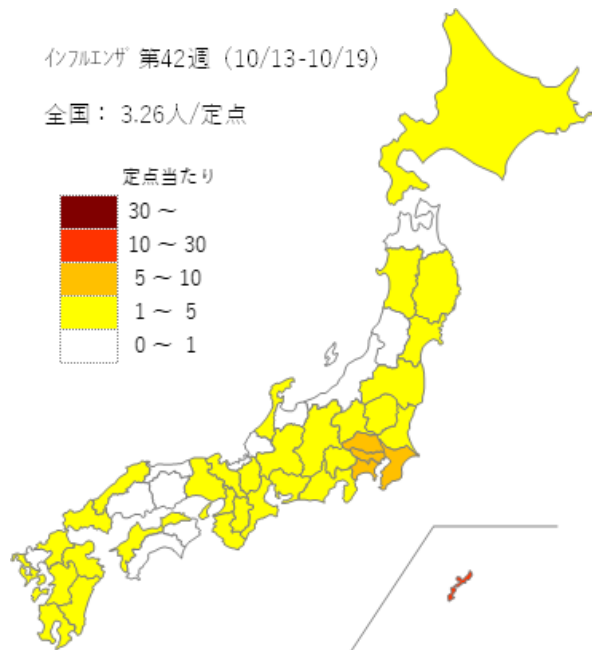
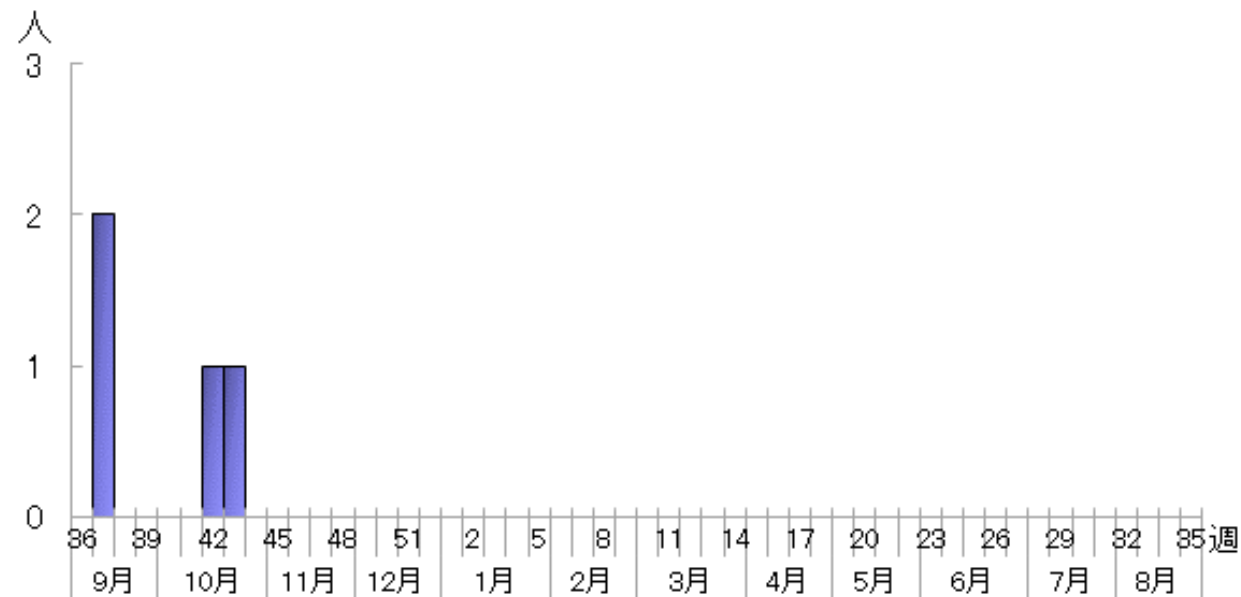


図5. インフルエンザ入院患者報告数(第43週)



- 全国では第42週に3.26人/定点となり、第41週 (2.36) から増加した。都道府県別では、36都道府県で流行入りの目安である1.0人/定点を超え、その内1県で注意報開始基準の10.0人/定点を超えている (図4)。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象に実施するインフルエンザ入院サーベイランスでは、今週1例 (10歳代) の報告があり、先週と同数であった (図5)。
- 第43週はインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告は1件あった ([富山県インフルエンザ関連情報](#))。
- 県内の患者報告数は今週流行入りの目安である1.0人/定点を超え、流行期に入ったと考えられた。小児、特に5～9歳で報告数が増加したことから、学童を中心に感染が拡大していると考えられた。成人への感染拡大も懸念され、今後の発生動向を注視する必要がある。